

名古屋四日市国際港湾株式会社

飛島ふ頭南コンテナターミナル(名古屋港)における ガントリークレーン3号機の供用開始について

1 概要

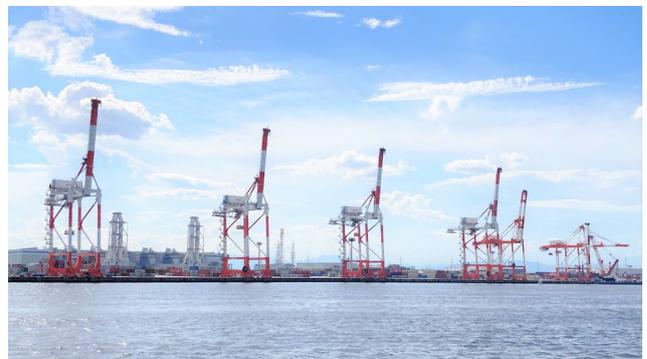
弊社では、船舶大型化への対応として、飛島ふ頭南コンテナターミナルのガントリークレーンの追加・更新を進めてまいりましたが、この度、今回の事業としては最後となる3号機の更新が完了し、10月9日から供用を開始いたしました。

この事業は、平成29年11月にガントリークレーン1基(6号機)を増設し6基体制とするとともに、平成30年度から既設ガントリークレーンのうち老朽化が進む3基(16～17列対応)を、順次20列対応に更新、機能強化を図ってきたものです。

今年は3基目となる3号機を8月9日に94号岸壁へ設置して更新工事を進めてまいりましたが、この供用開始により、飛島ふ頭南コンテナターミナルのガントリークレーンは6基中、4基が20列対応となります。

【新3号機の主な要目】

- ・アウトリーチ 56m(20列対応)
- ・揚程 8段積に対応
- ・定格荷重 コンテナ61t
(重量物75t)
- ・スプレッド ツインスプレッド
- ・製造会社 (株)三井E&Sマシナリー



左から3号機、1号機、2号機、6号機

2 今後のガントリークレーン整備予定

名古屋港のNCBコンテナターミナルにおいて、ガントリークレーンの更新を予定。

- ・令和2年度～令和4年度 2基(R1岸壁)

問い合わせ先

名古屋四日市国際港湾株式会社

企画総務部 堀井、渡邊

TEL 052-651-7585 Email : soumu@nypc.co.jp